

本県受賞者の概要等

1 木島平村

農村の文化を守り育て、都市とは違う豊かな村づくりを進めるための仕組みを作る「農村文明の創生」という新たな取組みについて、有識者による顧問会議を開き、農村文明のあり方を常に検証し、村民の「暮らしと生業」に自信と誇りを持つために、自らが学び実践する場としての農村学講座等の開催、大学の知の力を地域づくりや行政施策に活かすために大学との協定締結を進めている。

特に、首都圏や地方の大学生が集まって農村を体験し、集落づくりに参加する「農村版大学コンソーシアム」を開催するとともに、さらに数少なくなった「村」の状況を鑑みて全国の村長が集う全国村長サミットを開催し、村長のネットワークづくりに取り組んでいる。

【問い合わせ先等】 木島平村農村文明塾事務局（木島平村教育委員会内）
電話 0269-82-2041 URL <http://nousonbunmei.jp/>

2 大鹿村立大鹿中学校

日本で初めて「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選ばれた「大鹿歌舞伎」。この大鹿村で育つ中学生は昭和50年から、この大鹿歌舞伎の伝承事業に取り組んでいる。開始当時は有志の生徒がクラブ活動として始めたこの事業は、生徒の減少に伴い全校生徒一丸となって取り組み、40年目を迎える現在では保護者をはじめ卒業生の中からも多数の後継者が育っており、村の人々の願いは着実に実を結んでいる。

【問い合わせ先等】 大鹿村教育委員会事務局 電話 0265-39-2100

(参考) 地域づくり総務大臣表彰 最近の県内受賞実績

○団体表彰

| 年度 | 受賞者 | 受賞内容 |
|-----|----------------------------|--|
| H22 | (特非)小谷山村留学育成会 | 短期山村留学体験を通じ、都市との交流を積極的に実施 |
| H24 | (特非)グリーンウッド自然体験教育センター(泰阜村) | 山村での生活に着目した山村留学事業、自然体験教育事業等を、自主財源を確保しながら実施 |
| H25 | (特非)信越トレイルクラブ(飯山市) | 県境の旧道・古道をロングトレイルとして整備し、自然保全とともに、訪れる人々との交流を通じて、観光振興等に寄与 |

○個人表彰

| 年度 | 受賞者 | 受賞内容 |
|-----|-----------|--|
| H21 | 渋谷秀逸(阿智村) | 地域住民と一緒に「はなもも」の植栽を地道に続け、多くの観光客が訪れるまでに発展させた。 |
| H22 | 水野龍二(池田町) | 桜やラベンダー等の植栽を地道に続け、自らが運営する観光農園を軸として、地域の活性化に寄与 |

○地方自治体表彰

| 年度 | 受賞者 | 受賞内容 |
|-----|------|---|
| H25 | 北相木村 | 自然環境等を活かした山村留学事業とそれを支える地域おこし協力隊を導入し、都市との交流を実施 |